

## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月30日

上場会社名 日本製罐株式会社  
 コード番号 5905 URL <https://www.nihonseikan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 文隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 田中 修二  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 048-665-1257

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	11,259	△8.1	△540	—	△476	—	△335	—
2024年3月期	12,248	12.2	256	20.6	323	20.7	271	△6.4

(注) 包括利益 2025年3月期 △980百万円 (—%) 2024年3月期 233百万円 (△31.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△249.91	—	△7.2	△3.4	△4.8
2024年3月期	199.84	195.50	5.3	2.2	2.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,966	5,019	31.4	3,041.96
2024年3月期	15,204	6,153	34.2	3,837.11

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,069百万円 2024年3月期 5,198百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	896	640	△277	1,896
2024年3月期	386	△680	269	637

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	94	35.0	1.8
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	26	—	0.6
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00	—	—	—

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,085	2.0	13	—	30	—	2	—	1.49
通期	12,372	9.9	134	—	165	—	122	—	90.92

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	1,392,000 株	2024年3月期	1,392,000 株
2025年3月期	54,345 株	2024年3月期	37,145 株
2025年3月期	1,341,778 株	2024年3月期	1,358,078 株

(参考)個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	5,606	△22.3	△528	—	△317	—
2024年3月期	7,211	10.8	201	6.5	231	△1.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△236.78	—
2024年3月期	170.55	166.85

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	9,498	4,412	46.2	3,279.92
2024年3月期	11,551	5,528	47.6	4,058.03

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,387百万円 2024年3月期 5,498百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,021	△3.4	△45	—	△14	—	△10.43
通期	6,285	12.1	19	—	82	—	61.11

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報の注記) .....	14
(重要な後発事象の注記) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、米国の経済政策の不確実性や中国経済の景気停滞、円安による諸物価の上昇やエネルギー価格の高騰、海外景気の下振れ懸念が、わが国の景気を下押しする要因となり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力品種である18L缶の当連結累計期間の売上高は前年対比で12.6%増加しております。また、美術缶につきましては新規生産設備の遅れなどがあり、当連結累計期間の売上高は前年対比で46.2%減少しております。

このような中、当社グループの当連結会計年度の売上高は、11,259百万円（前年比8.1%減）、営業損失は540百万円（前年は営業利益256百万円）、経常損失は476百万円（前年は経常利益323百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は335百万円（前年は親会社株主に帰属する当期純利益271百万円）となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

## ①金属缶製造販売事業

製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前期		当期	
	金額	構成比	金額	構成比
18L缶	7,782	64.4	8,765	79.0
美術缶	3,531	29.2	1,900	17.1
その他	776	6.4	430	3.9
計	12,089	100.0	11,095	100.0

金属缶製造販売事業の売上高は11,095百万円（前年比8.2%減）、営業損失は624百万円（前年は営業利益176百万円）となりました。

## ②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は163百万円（前年比3.3%増）、営業利益は83百万円（前年比4.4%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は7,084百万円となり、前連結会計年度末に比べ580百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1,259百万円増加し、受取手形及び売掛金が533百万円、電子記録債権が1,266百万円、原材料及び貯蔵品が114百万円減少したことによるものであります。固定資産は5,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,657百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が537百万円、無形固定資産が53百万円、投資その他の資産が1,066百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は12,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,238百万円減少いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は5,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ866百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が967百万円、1年内返済予定の長期借入金が64百万円増加し、支払手形及び買掛金が1,659百万円、短期借入金が200百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,844百万円となり、前連結会計年度末に比べ238百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が22百万円、退職給付に係る負債が59百万円増加し、繰延税金負債が320百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,104百万円減少いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、5,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,133百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が432百万円、その他有価証券評価差額金が665百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は31.4%（前連結会計年度末は34.2%）となりました。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,259百万円増加し、当連結会計年度末には1,896百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は896百万円（前年比131.6%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純損失△250百万円、減価償却費408百万円、減損損失607百万円、投資有価証券売却益△920百万円、売上債権の減少1,799百万円、棚卸資産の減少118百万円、仕入債務の減少△692百万円等によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は640百万円（前年は使用した資金680百万円）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出△391百万円、投資有価証券の売却による収入1,038百万円等によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は277百万円（前年は得られた資金269百万円）となりました。これは主に長短有利子負債の減少△117百万円、配当金の支払△94百万円、非支配株主への配当金の支払△19百万円、自己株式の取得による支出△45百万円等によるものであります。

### （4）今後の見通し

2024年度の日本経済は、緩やかな回復基調が続きました。個人消費は堅調に推移したものの、物価高騰や金利上昇の影響を受け、一部で慎重な動きも見られました。企業活動は、設備投資が持ち直し、観光需要の回復も経済を下支えしましたが、海外経済減速の影響により輸出は伸び悩みました。

世界経済は総じて減速傾向にありました。米国経済は底堅い消費に支えられたものの、高金利政策の影響で成長は鈍化しました。欧州ではインフレ高止まりに伴う景気後退懸念が続き、中国経済も不動産市場の低迷などを背景に回復力に課題を抱えました。こうした環境下、地政学リスクや為替の変動も企業活動に影響を及ぼしました。

2025年度に向けては、国内では賃金上昇や政策支援による個人消費の下支えが期待される一方、物価高や金利動向に注意が必要です。国際的には、米国の金融政策の行方や中国経済の回復動向、さらには地政学リスクの推移が不確実性要因となる見込みです。当社を取り巻く事業環境も引き続き厳しい状況が想定されますが、柔軟かつ機動的な対応により、事業基盤の強化と成長機会の獲得に努めてまいります。

このような状況を考え、翌連結会計年度(2026年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高12,372百万円、営業利益134百万円、経常利益165百万円、親会社株主に帰属する当期純利益122百万円を予想しております。

また、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

当社は2025年度を最終年度とする中期経営計画を発表致しましたが、18リットル缶業界の今後の動向を見据え、抜本的な経営改革(ラインの集約に伴う千葉工場の閉鎖、人員合理化、減損、新製品の開発等)を先行して実行し、中長期的な安定経営を目指すことと致しました。よって2025年度は今回の経営改革の進捗を注意深く見守り、同時に当社の将来に向けてのあるべき姿をきちんと確立していく所存であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	642,200	1,901,368
受取手形及び売掛金	2,415,088	1,881,382
電子記録債権	3,009,624	1,743,479
商品及び製品	181,484	138,700
仕掛品	155,277	194,530
原材料及び貯蔵品	1,199,525	1,084,808
その他	68,210	143,161
貸倒引当金	△6,320	△3,162
流動資産合計	7,665,091	7,084,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,569,657	7,599,256
減価償却累計額	△5,612,543	△5,760,549
減損損失累計額	—	△377
建物及び構築物 (純額)	1,957,113	1,838,329
機械及び装置	8,217,793	8,441,850
減価償却累計額	△7,360,805	△7,484,033
減損損失累計額	—	△551,751
機械及び装置 (純額)	856,987	406,066
車両運搬具	32,203	29,353
減価償却累計額	△29,366	△26,476
減損損失累計額	—	△1,916
車両運搬具 (純額)	2,836	960
工具、器具及び備品	666,305	682,566
減価償却累計額	△618,163	△629,974
減損損失累計額	—	△25,207
工具、器具及び備品 (純額)	48,142	27,384
土地	972,170	972,170
リース資産	17,446	17,446
減価償却累計額	△13,666	△17,155
リース資産 (純額)	3,780	290
建設仮勘定	727,701	785,980
有形固定資産合計	4,568,732	4,031,182
無形固定資産		
ソフトウェア	211,502	157,284
ソフトウェア仮勘定	—	1,630
リース資産	902	69
その他	2,050	2,036
無形固定資産合計	214,455	161,020
投資その他の資産		
投資有価証券	2,717,886	1,663,686
その他	38,584	26,505
投資その他の資産合計	2,756,470	1,690,192
固定資産合計	7,539,659	5,882,394
資産合計	15,204,750	12,966,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,158,504	2,498,923
電子記録債務	—	967,508
短期借入金	400,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	874,667	938,993
リース債務	4,754	396
未払法人税等	60,053	50,609
未払事業所税	21,228	20,996
賞与引当金	110,874	59,557
損害賠償引当金	2,331	—
設備関係支払手形	24,525	—
その他	310,838	364,786
流動負債合計	5,967,778	5,101,771
固定負債		
長期借入金	1,950,027	1,972,773
リース債務	396	—
繰延税金負債	803,860	483,783
退職給付に係る負債	267,024	326,608
資産除去債務	18,170	18,170
その他	43,564	43,564
固定負債合計	3,083,044	2,844,901
負債合計	9,050,822	7,946,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	2,676,752	2,243,942
自己株式	△47,994	△79,272
株主資本合計	3,612,730	3,148,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,585,992	920,445
その他の包括利益累計額合計	1,585,992	920,445
新株予約権	30,155	25,087
非支配株主持分	925,049	925,814
純資産合計	6,153,927	5,019,990
負債純資産合計	15,204,750	12,966,663

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	12,248,450	11,259,429
売上原価	10,597,651	10,407,955
売上総利益	1,650,799	851,473
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	356,881	321,264
役員報酬	93,062	79,398
株式報酬費用	13,776	10,624
賞与引当金繰入額	28,437	15,155
退職給付費用	15,333	30,597
運賃及び荷造費	486,796	550,695
支払手数料	111,972	99,122
減価償却費	100,850	99,250
その他	186,737	186,100
販売費及び一般管理費合計	1,393,846	1,392,207
営業利益又は営業損失(△)	256,952	△540,734
営業外収益		
受取利息	8	259
受取配当金	55,407	66,882
業務受託手数料	10,376	10,376
貸倒引当金戻入額	5,323	—
その他	17,475	14,351
営業外収益合計	88,592	91,870
営業外費用		
支払利息	15,513	23,772
支払手数料	912	3,574
貸倒損失	3,065	—
その他	2,623	112
営業外費用合計	22,113	27,458
経常利益又は経常損失(△)	323,431	△476,322
特別利益		
固定資産売却益	81	19
投資有価証券売却益	110,842	920,065
新株予約権戻入益	—	4,406
特別利益合計	110,924	924,492
特別損失		
固定資産除却損	3,758	1
減損損失	—	607,482
早期割増退職金	—	86,200
その他	—	5,400
特別損失合計	3,758	699,083
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	430,597	△250,913
法人税、住民税及び事業税	112,722	107,456
法人税等調整額	8,424	△44,546
法人税等合計	121,147	62,909
当期純利益又は当期純損失(△)	309,450	△313,823
非支配株主に帰属する当期純利益	38,053	21,501
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	271,396	△335,325



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	309,450	△313,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,443	△666,865
その他の包括利益合計	△76,443	△666,865
包括利益	233,006	△980,689
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	190,901	△1,000,872
非支配株主に係る包括利益	42,104	20,182

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	2,501,849	△44,003	3,441,818
当期変動額					
剰余金の配当			△94,783		△94,783
親会社株主に帰属する当期純利益			271,396		271,396
自己株式の取得				△14,421	△14,421
自己株式の処分		△1,710		10,431	8,721
自己株式処分差損の振替		1,710	△1,710		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	174,902	△3,990	170,911
当期末残高	738,599	245,373	2,676,752	△47,994	3,612,730

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,666,487	1,666,487	25,090	882,944	6,016,340
当期変動額					
剰余金の配当					△94,783
親会社株主に帰属する当期純利益					271,396
自己株式の取得					△14,421
自己株式の処分					8,721
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△80,494	△80,494	5,064	42,105	△33,325
当期変動額合計	△80,494	△80,494	5,064	42,105	137,586
当期末残高	1,585,992	1,585,992	30,155	925,049	6,153,927

当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	2,676,752	△47,994	3,612,730
当期変動額					
剰余金の配当			△94,839		△94,839
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△335,325		△335,325
自己株式の取得				△45,218	△45,218
自己株式の処分		△2,645		13,940	11,295
自己株式処分差損の振替		2,645	△2,645		—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	△432,810	△31,278	△464,088
当期末残高	738,599	245,373	2,243,942	△79,272	3,148,642

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,585,992	1,585,992	30,155	925,049	6,153,927
当期変動額					
剰余金の配当					△94,839
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)					△335,325
自己株式の取得					△45,218
自己株式の処分					11,295
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△665,546	△665,546	△5,067	765	△669,848
当期変動額合計	△665,546	△665,546	△5,067	765	△1,133,937
当期末残高	920,445	920,445	25,087	925,814	5,019,990

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	430,597	△250,913
減価償却費	455,243	408,562
減損損失	—	607,482
早期割増退職金	—	86,200
株式報酬費用	13,776	10,624
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,223	△3,158
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,760	△51,317
損害賠償引当金の増減額(△は減少)	△24,750	△2,331
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,861	59,583
受取利息及び受取配当金	△55,416	△67,142
支払利息	15,513	23,772
有形固定資産売却損益(△は益)	△81	△19
固定資産除却損	3,758	1
投資有価証券売却損益(△は益)	△110,842	△920,065
新株予約権戻入益	—	△4,406
売上債権の増減額(△は増加)	△1,019,559	1,799,851
棚卸資産の増減額(△は増加)	△183,589	118,247
仕入債務の増減額(△は減少)	846,805	△692,072
その他	85,834	△152,656
小計	475,687	970,240
利息及び配当金の受取額	55,416	67,142
利息の支払額	△15,598	△23,953
法人税等の還付額	—	257
法人税等の支払額	△128,612	△117,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,892	896,171
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△757,983	△378,285
有形固定資産の売却による収入	90	22
無形固定資産の取得による支出	△28,144	△13,460
投資有価証券の取得による支出	△6,747	△7,029
投資有価証券の売却による収入	117,620	1,038,899
定期預金の預入による支出	△5,000	—
その他	△8	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△680,173	640,144
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	400,000	—
短期借入金の返済による支出	—	△200,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,016,091	△1,012,927
リース債務の返済による支出	△4,754	△4,754
配当金の支払額	△94,783	△94,839
非支配株主への配当金の支払額	—	△19,417
自己株式の売却による収入	9	10
自己株式の取得による支出	△14,421	△45,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	269,956	△277,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,324	1,259,167
現金及び現金同等物の期首残高	660,525	637,200
現金及び現金同等物の期末残高	637,200	1,896,368

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内において18L缶、美術缶等を製造販売する金属缶製造販売事業、建物及び土地を賃貸する不動産賃貸事業の二つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	7,782,029	—	7,782,029	—	7,782,029
美術缶	3,531,250	—	3,531,250	—	3,531,250
その他	776,628	—	776,628	—	776,628
顧客との契約から生じる収益	12,089,908	—	12,089,908	—	12,089,908
その他の収益	—	158,542	158,542	—	158,542
外部顧客への売上高	12,089,908	158,542	12,248,450	—	12,248,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,089,908	158,542	12,248,450	—	12,248,450
セグメント利益	176,915	80,036	256,952	—	256,952
セグメント資産	11,291,718	542,984	11,834,703	3,370,046	15,204,750
その他の項目					
減価償却費	415,954	39,289	455,243	—	455,243
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	709,262	698	709,960	—	709,960

(注) 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに投資有価証券が含まれる全社資産であります。

3. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	8,765,017	—	8,765,017	—	8,765,017
美術缶	1,900,069	—	1,900,069	—	1,900,069
その他	430,606	—	430,606	—	430,606
顧客との契約から生じる収益	11,095,694	—	11,095,694	—	11,095,694
その他の収益	—	163,735	163,735	—	163,735
外部顧客への売上高	11,095,694	163,735	11,259,429	—	11,259,429
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,095,694	163,735	11,259,429	—	11,259,429
セグメント利益又は損失（△）	△624,312	83,578	△540,734	—	△540,734
セグメント資産	8,892,813	504,506	9,397,320	3,569,343	12,966,663
その他の項目					
減価償却費	369,969	38,593	408,562	—	408,562
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	437,063	115	437,179	—	437,179

- （注） 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。  
2. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに投資有価証券が含まれる全社資産であります。  
3. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社明治	2,615,333	金属缶製造販売事業
西部容器株式会社	1,657,228	金属缶製造販売事業

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
西部容器株式会社	1,833,751	金属缶製造販売事業
株式会社明治	664,827	金属缶製造販売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
減損損失	607,482	—	607,482	—	607,482

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,837.11円	3,041.96円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	199.84円	△249.91円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	195.50円	—

(注) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	271,396	△335,325
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	271,396	△335,325
期中平均株式数 (株)	1,358,078	1,341,778
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	30,126	—
(うち自己株式取得方式によるストックオプション (株))	(30,126)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	6,153,927	5,019,990
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	955,204	950,902
(うち新株予約権 (千円))	(30,155)	(25,087)
(うち非支配株主持分 (千円))	(925,049)	(925,814)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	5,198,723	4,069,088
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	1,354,855	1,337,655

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。